

第14期 令和4年度(2022)

# 香美市まちづくり寄附金 報告書



高知県香美市

# 1 寄附者の皆さまへ

皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本市のまちづくりに格別のご支援、ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

香美市まちづくり寄附金制度は、平成20年4月からの寄附金税制の改正（いわゆるふるさと納税制度）に伴い、香美市では同年6月に導入いたしました。

制度スタート以来、全国の皆さまから「ふるさと香美市」を想われるお気持ちとたくさんのご寄附をお寄せいただきました。

ここに香美市まちづくり寄附金の令和4年度事業報告をさせていただきますとともに、あらためてお礼を申し上げます。

今後とも、皆さまにご支援をいただけるようなまちづくりに努めてまいりますので、引き続き、香美市へのご支援を多くの皆さまから賜われますようお願い申し上げます。

## 2 寄附の概況

コース 年度	①かがやき コース		②やすらぎ コース		③にぎわい コース		④市長おまかせ コース		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R4年度	2,443	50,412,500	1,108	9,592,000	548	18,999,000	4,194	62,046,500	8,293	141,050,000
R3年度	3,079	45,987,000	1,512	20,631,500	741	10,466,500	6,243	88,846,400	11,575	165,931,400
R2年度	4,330	59,686,000	1,759	23,901,000	927	11,116,500	8,856	108,414,000	15,872	203,117,500
R元年度	8,666	75,014,652	3,787	31,825,000	1,768	13,109,000	18,995	139,427,000	33,216	259,375,652
平成31年度	3,599	46,871,000	2,104	21,026,500	731	6,937,500	12,821	117,647,501	19,255	192,482,501

## 3 寄附の活用方法について

令和4年度については、以下のような内容で使用させていただきました。残りにつきましては、まちづくり応援基金（ふるさと納税寄附）として積立を行いました。令和4年度は、皆さまからご指定のありましたコースの財源として、下記の事業に活用させていただきました。

寄付金コース	使用金額	使途内容	備考
かがやき	21,781,000	国際バカロレア教育推進事業・新図書館イベント開催・書籍購入・生涯学習フォーラム・スポーツ教室・香美市音楽祭他	
やすらぎ	2,582,000	自動ラップ式トイレ・トイレ用テント・手すり	
にぎわい	601,000	観光看板新設	
市長おまかせ	61,549,000	地域活性化総合補助金、学生地域活動支援事業費補助金、子育て世代新築住宅取得・住宅リフォーム支援補助金、移住用パンフレット	
合 計	86,513,000		

## ○寄附活用その1

### かがやきコース（国際バカロレア教育における取組）（大宮小）

◎テーマ 「How we organize ourselves」（私たちは自分たちをどう組織しているのか）

人間が作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性、組織の構造と機能、社会的意思決定、経済活動とそれによる人間と環境に関する探究

◎Central idea（セントラルアイディア）

「いろんな人のこだわりで私たちの生活は成り立っている。」

◎目指す学習者像

「振り返りができる人」「考える人」「思いやりのある人」

◎深めたい

「責任」「関連」「特徴」

◎身につけてほしいスキル

「社会的スキル（協力すること）」「リサーチスキル（データを整理すること）」

◎探究の過程で見せてほしい姿勢

「感謝」「協調」「熱意」

◎セントラルアイディアに迫るための流れ

- ①地域でこだわりをもって仕事をしている人の探究（特徴）
- ②こだわりが自分たちの生活に与えている影響の探究（関連）
- ③こだわりに支えられ生活している地域の子どもとしての役割の探究（責任）

## 探究の時間の様子

人物クイズを通して地域でこだわりをもって働く人々紹介し、知っていることをもとに聞いてみたいこと疑問に感じたことを共有しました。



調査したい人を決めてグルーピング。それぞれで直接聞いてみたいことを話し合い、インタビューの仕方学びました。







計画をたてた質問を直接インタビューしました。具体物を持ってきてくださりたくさんのことを学んでいました。また、メモをしっかりとりながら話を聞く姿が見られました。



インタビューしたことをもとにその人を紹介するポスターをグループごとに作成しました。3人で役割を分担してまとめています。また、「こだわり」や「きっかけ」などとカテゴライズするとまとめやすいなど情報を整理するスキルも発見していました。



児童は探究の時間を肯定的に捉えており、「探究の時間が好き」という声もよく聞こえてきています。他学年でも自学ノートで進んで調べ学習をしてきたり、学校の帰りに足を運んで地域の方にインタビューをしてきたりする児童も見られています。



校内で探究の授業の校内研授業研修を行いました。その際には、6人の方について発表し、気づいたことを話し合いました。

また、発表したときにはインタビューでメモしたことをもとに、質問にしっかりと受け答える姿が見られました。

校内で探究の授業の校内研授業研修を行いました。その際には、調べた6人の方のこだわりの共通点に目を向け、仕事は違っても、「人のことを思って仕事をしていることが同じ」という発見が子どもたちから生まれました。今後はもっと知りたくなったことをさらに探究し、香北の町の子どものためのこだわりを考えレポートにまとめていく予定です。





○活用事例その2

かがやきコース (香美市音楽祭)

香美市の音楽祭に活用させて頂きました。



○活用事例その3

やすらぎコース (自動ラップ式トイレ 10台購入)

自動ラップ式トイレ・仮設テントの購入をさせて頂きました。

